

所属・資格 教育学科・教授

申請者氏名 末富 芳

研究課題		教育費の公私負担に関する研究
報告の概要	研究目的 および 研究概要	2019年度においては公費による無償化の進展する高校段階に主眼を当てた研究とともに、複数学校で形成されるネットワークでの資源配分に焦点を当てた研究を進展させた。これを通じて、変容しつつある教育費負担構造の動態を明確化することを意図した研究活動を実施した。
	研究の結果	高校無償化については、2019年度の子どもの貧困対策の推進に関する法律改正および子供の貧困対策に関する法律（11月閣議決定）のプロセスを分析した。 また、無償化とともに高校生を支える学校内でのケアのあり方について、困窮層向け事業予算を確保した学校内の居場所カフェの分析も実施した。 複数学校で形成されるネットワークでの資源配分については大規模都市を対象とした調査を実施し、都市間の資源配分やそのための意思決定構造の格差が効果に影響を及ぼしていることを証明した。
	研究の考察・反省	高校教育費については資源配分およびマネジメントの効果の向上にはなお課題がある。効果的な公教育費運用については、引き続き検討課題とすべきである。 複数学校で形成されるネットワークでの資源配分については国際的な理論分析枠組みもまだ形成中であり、分析フレームの理論的構築も課題であるといえる。
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	※この欄は、本報告書提出時点で判明している事項についてご記入ください。  World Education Research Association 10 <sup>th</sup> Focal Meeting, Kaori Suetomi, Complicated Multi-School Organization Model in Japan: Why and How Networking Schools and Communities are not effective?, 7 <sup>th</sup> , August, 2019, Gakushuin University	
研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	末富芳「学校に居場所カフェをつくろう！」居場所カフェ立ち上げプロジェクト編『学校に居場所カフェをつくろう！』明石書店, pp.216-228.	